

法律の基礎を身につけ、税務調査に応用する

最新事例で考える課税要件事実

税務調査への対応

その1

これまでのファルクラム公開セミナーでは、税務調査とプライバシー問題、税務調査における修正申告の勧奨に関する注目すべき事例、過少申告加算税が免除される場面や重加算税の賦課決定のグレーゾーンを徹底分析してきました。

今回は、最新の事例を題材にして、国税通則法改正後の税務調査に税理士としていかに対応すべきかを検討します。酒井教授の明快な解説とグループディスカッションを通じて、法律の考え方や実務上の留意点について理解を深めましょう。

税務調査や税理士法に詳しい酒井教授に学ぶ！

講師 酒井 克彦 氏

国士舘大学教授（法学博士）  
一般社団法人ファルクラム 代表理事  
一般社団法人アコード租税総合研究所 所長

著書

スタートアップ租税法  
クローズアップ租税行政法  
裁判例からみる法人税法 など多数

セミナーの3つの特徴

- ① 課税要件事実論の基礎が分かる
- ② 調査において、税理士がとるべき対応が学べる
- ③ 応用することを目的に解説

日程 平成25年7月2日（火） 14:00~16:30（受付13:30より）

会場 アイエヌジー生命トレーニングセンター（ホテルニューオータニガーデンコート27階）

東京都千代田区紀尾井町4-1（地下鉄「赤坂見附駅D出口」または「永田町駅7番口」より徒歩3分）

参加対象者 会計事務所所長または幹部社員

※当日は、受付にてお名刺を頂戴いたします。

参加費 10,000円（アコード租税総合研究所およびファルクラムの会員は無料）

問合せ先 (社)ファルクラム事務局

TEL 03-5700-4588 お問合せ平日9時~18時



お申込みは、セミナー前日までに、必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

↓ FAX 参加申込書 FAX:03-5799-4597

貴社名	お名前	
ご住所	※会員の方はお名前および電話番号のみの記載で結構です	
ご連絡先 TEL	FAX	E-mail

ご記入いただきました個人情報は本セミナーに関する案内および情報提供のみに使用いたします。